



今月の援農状況

Let's Activate Area AGRI

新しい農家会員さんより 新たに 作業依頼をいただきました。
ジャガイモの植え付け ・ トマト苗のハウス内定植 などの 春をかんじさせられる
作業です。
一方で 野菜出荷のお手伝いは 従来通り 継続していますが 人員増加のご要望
もいただきました。 おかげさまで 昨年同期より 増加の傾向にあります。

援農体験記

学校給食への野菜納品

榎原町 長井確晴

すずしろ22では、援農先の農家より野菜を仕入れ、野菜の直接販売を 4 グループで行
っています。

この中で、私は学校給食として市内の小学校のうち5校に対して野菜を納入しています。
栄養の保たれた新鮮野菜は子供たちから大変に『おいしい!!』と喜ばれ、「食」に対する
興味と農家への関心を大いに呼び起こしていると、各校の栄養士さんから常日ごろ、感謝
の言葉を頂き、その喜びをそのまま生産農家へ伝える、という好循環がそこにあります。忙
しさ余りにややもすると、添加物の混じった加工食品に頼りがちな食生活に傾きつつあるの
かな...と思います。是非!!子供の敏感な食感を大切に、家庭に広げて欲しい。

食生活を通じ、「心身の健康」が社会の健全化に寄与できると信じて、学校給食に携われ
る喜びに感謝する日々です。

農園・SPP・イベント 便り (技術体得・会員交流・遊休地対応 をめざして)

上川口谷戸

毎週月曜日 力仕事がつづいています。畦道の拡張
作業がほぼ完了。湛水田が美しい姿をみせています。
オタマジャクシが数百匹の黒い塊となって群れ
サンショウウオ 一匹が 悠然と 歩いている姿を
透明な水底にみつけることができます。

サツマ畑

さつまいもを植える予定の場所には 現在
500 株を超える のらぼう菜が 元気にそだっています。
この日 富士山は かすんで見えませんでした。

「浅くのみ春は霞みて むぎの色 わずかに青し」

(島崎藤村)



野菜の直販

すずしろ22の活動は三本柱から 構成されています。[援農応援][農地保全][地産地消]。
地産地消 野菜直販は 4つのグループに外部委託する方式で 運用しています。

- 学校給食 現在5校と契約 (左欄の寄稿文をご覧ください)
- 定所・イベント販売 第1、第3木曜日 みずき通り「風とみどりのマルシェ」、
萩原橋傍「リサイクルショップ喜機」で直売。
奇数月第4週日曜日 あったかホールで直売。
毎月第3土曜日 JR片倉駅前商店街で直売。
毎週水曜日 南大沢ポケットクラブに納品後 めじろ台と
紅葉台の一部に宅配。
毎週木曜日 裏高尾みどり幼稚園 に納品。

市内教会への 納品

ご協力いただいている農家は約15軒。関心のある会員の参加をお待ちしています。



畑での作業で 配慮したいこと (釈迦に説法 !?)

- 通路を歩く・畦道を大切に** 人が歩いた跡は 意外に 固くふみかためられます。
柔らかく耕された土を大切に。畦道は農家の長年の努力の積み上げの成果。
斜面を登り 大切な畔を崩さないよう ご注意を。
- 農具の仮置き** 作業が一段落して鍬・鎌などを畑に仮置きする よくあることですが
あとで うっかり 踏んでしまっても怪我をしないよう 置き方にご配慮を。
- 作業中の会話** 会話はたのしいものですが 作業する手が止まっては こまります。
会話相手の作業に影響をあたえるかもしれません。作業中の会話はほどほどに。

事務局 からの おしらせ 『人材 農家需要 と市民意欲の マッチング』

(1) 「市民企画事業 補助金交付 対象事業」

21年度も指定をいただくことができそうです。4年連続 ありがたいことと感謝しています。
ご期待に添うべく より 活発な活動を展開していきたいとおもいますのでよろしく願います。

(2) 草との戦い

これからの草との戦いの季節に備えて すずらん畑ではマルチシートが 上川口ではエン
ジン草刈機が それぞれ活躍しています。人手も当然必要。ご協力をお待ちしています。

(3) 「オトパ (お父さんお帰りなさいパーティ)」への参加

3 /28 (土) 午後 労政会館で開催され すずしろ22のコーナーにも例年以上の
来客がありました。休耕地の耕作について 打診も いただきました。

署名記事以外文責：合津 highz_85@cosmos.ocn.ne.jp 事務局：飛田 emiko_tobita@ybb.ne.jp